



2020～2021 年度 国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

ホルガー・クナーケ

篠原 徹

2020～2021 年度
 国際ロータリー会長

2020～2021 年度
 第 2670 地区ガバナー

小松島ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日[12:30～13:30]

例会場 菊寿殿 おがわ 小松島市小松島町字外開 7-1

TEL:0885-32-0205

事務局 小松島市金磯町 10-19 TEL:0885-33-1211

**2020 年 11 月 6 日
 第 3371 回 例会記録**

会員総数 22 名
 出席会員 17 名
 本日出席率 77.27 %
 前回出席率 81.82 %

会長報告 ゴルフで 3 位になったのでニコニコに入れさせていただきます。
 (加藤好包)

幹事報告 事務局から以下、案内がきていますので回覧いたします。
 (青木正廣) ・国際ロータリー-日本事務局経理室より 2020 年 11 月 Rレトのお知らせ

委員会報告 IT委員会:梶原会員 Monthly Letter 皆様もよく読んでおいてください。

卓 話 担当:寿満会員 題目:新型コロナウイルス感染症(COVID19)について

新型コロナウイルス感染症 (COVID19) について
 — 正しく恐れて前へ —

寿満文彦

現在までの経過

2019 年 12 月 中国武漢市で SARS に似た感染症が発生
 2020 年 1 月 16 日 日本初感染者確認 1 月 30 日 WHO 緊急事態宣言
 2 月 3 日 ダイヤモンドプリンセス号集団感染 (3713 人中 712 人感染 14 人死亡)
 3 月 2 日一斉休校 3 月 11 日 WHO パンデミック宣言 3 月 21 日 欧州からの入国制限

現在の感染者の状況 (11 月 2 日現在)

世界で 4640 万 死者 120 万 直近、欧州の感染者急増
 感染者が多い国 アメリカ 927 万 インド 818 万 ブラジル 553 万
 日本 10 万 1 千 死者 1769 徳島 164 死者 9

コロナウイルスとは

ウイルスの正式名称は SARS-COV-2
 感冒の三割程度がコロナウイルス原因 MERS SARS も同種
 直径 100-200nm の一本鎖 RNA ウィルス エンベロープを有する
 ゲノム RNA 約 3 万 他の RNA ウィルスに比べ変異起りにくい
 エタノールや他の有機溶剤により容易に感染性失われる
 インフルエンザウイルスに比べ環境中に長く残存する可能性がある
 表面が滑らかなもので感染力持続傾向 ステンレス、プラスチック 7 日
 布 2 日 ダンボール 2.4 時間

臨床経過

潜伏期間平均 5~6 日 >> 風邪の症状一週間程度
 (軽症) 肺炎がない (中等症) 呼吸困難、肺炎 (重症) 呼吸不全で人工呼吸器
 80%は軽症で治癒 15%が重症化し 5%が死亡
 サイトカインストームが重症化の原因
 免疫システムの暴走 炎症性サイトカインが大量に放出
 >> 全身の臓器、血管を損傷 >> DIC、多臓器不全

症状

発熱、咳、息切れ、だるさ、関節痛、頭痛、味覚臭覚の異常

感染を拡げる時期

発熱などの症状が出る 1~3 日前から 7 日位まで
 他人に感染を拡げるのは 2 割程度 インフルエンザでは全員感染力あり
 スーパープレッダーがクラスターの原因か

感染の種類

感染防止のキーワードは飛沫
 接触、飛沫、マイクロ飛沫。空気感染は否定されているが換気は重要

マスクの有効性 飛沫が鼻や口に直接かかるのを防ぐ 接触感染を防ぐ
 吸入ウイルス量を高機能不織布マスクでは、47%減 布マスクでは 17%減
 排出は 70%減

マスクの限界 ウィルスの大きさは 0.1 マイクロ マスクの穴は 5 マイクロ
 屋外では距離を保てていれば、外しても構わない。
 症状がなくてもウイルスを拡げる事が問題
 常に自分が感染者である可能性があるという自覚必要

消毒・除菌

手指 流水による 15 秒の手洗いでウイルス量 100 分の一
 ハンドソープもみ洗い後流水ですすぐとウイルス量一万分の一に
 手洗いができない状況では濃度 70%以上のエタノール

皮膚に付着したウイルスは 8 時間生存 (インフルエンザは 2 時間程度)
 モノに付着したウイルス対策 エタノール 次亜塩素酸ナトリウム
 空気中のウイルス対策 こまめな換気でマイクロ飛沫を室外に排出
 風の流れるように対面する窓を開ける

これから乾燥する季節なので、湿度を 60%以上に
 ウィルス 100 分の一作戦 (京大ウイルス学、宮沢教授提言)
 体に入るウイルス量を 100 分の一に減らせば感染成立せず

重症化リスク

年齢 80 歳以上の致死率 20%
 基礎疾患 糖尿病 慢性肺疾患 男性 喫煙 高血圧 肥満

FACTOR X

HLA > ウィルスに結合する受容体構造の違い

アジア人はコロナウイルスに対して優位?

マスク 握手 キス ハグ 箸 おしぼり 靴を脱ぐ ウォッシュレット などの文化
 子供に感染が少ないのは

COVID19 が細胞に侵入するときに利用する ACE2 遺伝子が 10 歳未満の鼻粘膜で少ない

検査

PCR 検査 ウィルスの遺伝子を検出 感染力のないウイルス断片も検出

感度高い (70%) が高価で結果が出るまで長時間 特異度 99%

抗原検査 ウィルスが造るタンパク質を検出 感度は PCR 検査に劣る

短時間で判明 安価 課題の感度もかなり改善されている

抗体検査 過去の感染の有無 初期に igM 遅れて igG

唾液での検査

鼻腔からの採取と比較して、ほとんど差がないことが報告されている。

治療薬 COVID19 のために開発された治療薬は現時点では無い

KOMATSUSHIMA ROTARY CLUB WEEKLY



ニコニコ箱 加藤会員

会員掲示板

その他